

(8)

2020年(令和2年)11月16日(月曜日)

物流Weekly



中矢センター長(左)
と高橋主任

ユーエイ
ロジスティクスCは「縁の下の力持ち」

総合キャスター
メーカーのユーエイ
(雄島耕太社長、大
阪府東大阪市)。同
社の物流を担うロジ
スティクスセンター
は、全国からの要望
に即日対応できるよ
う、在庫を完備し製
品を届ける「縁の下
の力持ち」だ。
もともと本社とロ
ジスティクスセン
ターは同じ敷地内
だったが、約10年前
に本社の移転をきっ
かけに建物が独立。

工場から送られる製 品を荷受けし、基本 的には朝と夕方の2 回出荷を行っている 。関東・奈良・福 岡の各工場からは何 万個というキャス ターを発送するが、 同センターでは、1 個からの注文にも対 応し、出荷ミスがな いようハンディター ミナルなどを用いて ピッキング作業を 行っている。	高橋遼太主任は 「ミスを防ぐための Wチェックや、ヒヤ リハットのヒアリン グなどを実施し、事 故防止に努めてい る。また、センター 長の巡回で現場の問 題点を拾うようにし ている」と、ミスを 生まない取り組みを 明かす。同社の社風 については、「社員 同士が気軽に話ので きる環境や、立場を 問わず話しやすい雰 囲気があるため、仕 事がしやすい」と話 す。
中矢聖一センター 長は、「およそ20 00種類のキャス ターを取り扱ってい るため、人的ミスが できるだけ少なく なるよう細心の注意 を払う。在庫管理に 関しては、データ化 された発注点を設定 し、その数値を基に 安定した在庫量を各 工場へ発注し、在庫 量の平準化を図って いる」と話す。	今後について中矢 センター長は、「売 り上げが上がって いき物量が増えてい く中で、倉庫の自動 化や自動設備の導入 効率の良いロジス ティクスシステムを 構築していくことが 目標」と話した。

(木村麻理奈)